

平成 29 年度
第 1 回 成田市立視聴覚ライブラリー運営委員会
会議概要

1 開催日時

平成 29 年 7 月 12 日（水） 午後 2 時～午後 3 時 30 分

2 開催場所

成田市赤坂 1 丁目 1 番地 3
成田市立図書館 2 階視聴覚製作室

3 出席者

（委員 10 名）

濱本委員、谷委員、神崎委員、武石委員（代理出席 石井氏）、松室委員、高安委員、田中委員、佐藤委員、軸屋委員、木幡委員

（事務局 7 名）

関川教育長、神山教育部参事、池田視聴覚サービスセンター所長、
酒井主幹兼管理係長、小川副主査、谷平副主査、河田副主査

4 議 題

- (1) 平成 28 年度事業報告について
- (2) 平成 28 年度決算報告について
- (3) 平成 29 年度事業計画について
- (4) 平成 29 年度予算について

5 議 事(要旨) 議長：濱本委員長

会議に入る前に委員へ委嘱状を交付し、委員長に濱本委員、職務代理者に谷委員が選出された。

○議題 (1)「平成 28 年度事業報告について」及び議題 (2)「平成 28 年度決算報告について」事務局から報告した。

【委員からの質問等】

委 員： 県視聴覚ライブラリー運営協議会の負担金はいくらか。

事務局： 34,200 円。

○議題 (3)「平成 29 年度事業計画について」及び議題 (4)「平成 29 年度予算について」事務局から説明し、承認を得た。

【委員からの質問等】

委 員： 子ども映写体験教室について、講師が難しい言葉や漢字を使い、子どもには理解できていないようだった。また、すべての参加者が機械に触れるように講師・職員に声掛けをしてもらいたい。また、視聴覚サービスセンターが 16 ミリ映写機を所有していることの周知が足りないので

はないか。

事務局： 子ども映写体験教室については、小学校低学年のレベルに合わせた教室を開催していく。16ミリ映写機については、周知方法を検討する。

委員： 今年度視聴覚ライブラリー運営事業における予算増の理由は。また、備品購入費が付いていない中で、備品が壊れた場合の対処はどうするのか。

事務局： 例年実施している運営委員会合同の視察研修の費用を図書館事業と隔年で負担しているための増額である。備品故障時には、修繕費を予算措置してあるので、そちらで対応する。

委員： 各種講習会事業で募集人数に値する参加があるのか。

事務局： ビデオカメラ・デジタルカメラ講習会については、事業を維持できる人数が集まらないため、今年度は開催を見送る。

委員： 16ミリフィルムやVHSは、将来的にどのように残すのか。DVD化する予定なのか伺いたい。

事務局： DVD化は著作権の関係で難しいところがある。DVD化されたものに関しては順次購入していく。また、再生機は視聴覚で所有しているので、現状のまま保管を続けていく。

○その他

県内・近隣自治体の視聴覚ライブラリーの現状と当視聴覚サービスセンターの沿革と現状について説明。今後の視聴覚サービスセンターのあり方について意見を求める。

委員： (成田市視聴覚ライブラリーの設置及び管理に関する) 条例が設置されているが、その中で定められている事業(1) 機材利用に関する解説資料を配布する(3) 教材の製作と教材の利用に関し指導するとあるが、実施していないのではないのか。また、その必要性が段々となくなっているのではないのか。

事務局： 教材を作成するという事業を行っている自治体もあるが、成田市ではだいぶ前から実施していない。

委員： 昔は、機材等も高額であったことから、視聴覚ライブラリーでまとめて購入してもらっていたが、時代の流れとともに変化してきている。今後は、貸し出し業務が中心となるのではないのか。それであれば、条例の必要性がないのではないのか。

事務局： 現在は、学校においてICT機器が充実してきている。デジタル教科書の導入も進んでおり、視聴覚サービスセンターで教材を作るという時間的ロスをなくすことができている。学校の先生方は、どのように感じているか意見を聞きたい。

委員： 学校において、機材は充実してきており、機材を借りる必要はなくなったが、DVD教材は視聴覚サービスセンターで引き続き購入いただきたい。

委員： 別の観点で、視聴覚サービスセンターは学校教育だけでなく、子ども映

写体験教室といった社会教育に活用されているという点を考える必要があるのではないか。

事務局： 次回の委員会の開催は来年 2 月ごろを予定している。それまでに、条例を廃止した場合、図書館事業として継続できる事業があるか、検討し次回会議で提案したい。

6 傍 聴

(1) 傍聴者 3 人

7 次回開催日時（予定）

平成 30 年 2 月頃